

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|-----------------|------------|------------|
| 事業所番号 | 1772100101 | | |
| 法人名 | 株式会社中村産業 | | |
| 事業所名 | グループホームたから(恵比寿) | | |
| 所在地 | 石川県がほく市白尾ナ42番地1 | | |
| 自己評価作成日 | 平成30年12月26日 | 評価結果市町村受理日 | 平成31年2月28日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kaigokensaku.jp/ |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | | | |
|-------|-----------------------|--|--|
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人 パリアフリー総合研究所 | | |
| 所在地 | 石川県白山市成町712番地2 | | |
| 訪問調査日 | 平成31年1月30日 | | |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

利用者様が職員と関わる時間が増えるよう既存の調理への関わりを損なうことの無いよう工夫し、接する時間を増やしている。行事や調理等を行事として日常とは違った演出で楽しみを提供している。四季を感じ取ることができるよう、プランターに入居者、職員が植えた花や野菜を育てている。季節に応じた花を摘み居室に飾ったり、収穫した野菜を調理に活用している。入居者様が少しでも長く安心して生活できるように努めている。また、夕方の申し送りにはユニット同士集まりユニット間で情報を共有し、事業所全体として各利用者様に関わるようにしている。利用者や家族の思いでの場所や、一緒に行きたい外出先へ行けるように個別に外出支援をおこなうように努めている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

・「ホームが利用者のセカンドファミリーになる(理念抜粋)」を掲げ、その具現化に向け職員としてあるべきケア姿勢を表す標準行動とレベルアップしたモデル行動を示し、毎月自己評価をしながらサービス向上に臨んでいる。
 ・ホームとしてできる範囲で利用者の好きな事ややってみたいことをケアプランに位置付けて実行し、またそれが本心に喜ばれているかを毎月のモニタリング等で確認し、本人本位の暮らしぶりの具現化につなげている。
 ・家族には、利用者にとんなに尽くしても代わりににはなれない事を伝え、できるだけ訪問して頂けるようお願いし、面会時間も朝早くとも夜になってもかまわなく、恒例の夕飲み会は家族同士の交流の場にもなっている。
 ・受診支援は24時間対応で定期訪問診療の提携医のほか訪問診療が可能な皮膚科、歯科の医療機関もあり、重度化してもここでの終焉や病院・他施設への移行、受け入れ先も探すなど、最善のケアを検討して対応している。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~59で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | 項目 | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | |
|----|--|--|----|---|--|
| 60 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) | ○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない | 67 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) | ○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない |
| 61 | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,42) | ○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない | 68 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) | ○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない |
| 62 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:42) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 69 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) | ○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない |
| 63 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:40,41) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 70 | 職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12) | ○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 64 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:53) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 71 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 65 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 72 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | ○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない |
| 66 | 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | | | |